

和泉川観測・観察 水位・水質・生物

2025年 3月

東山の水辺

日	曜	時刻	水位 cm	流速 目視	流量 m ³ /分	雨量 mm	気温 °C	水温 °C	ph	電導率 μs	その他(生物、透視度等)							
											ア	オ	カ	ザ	ヌ	K	その他	★ オリオン座
1	土	17:55	0.0	干上がり			14.8										★	ヒヨドリ1 シジュウカラ2
2	日	18:25	0.0	干上がり			15.1										(★)	アライグマ襲来 コサギ1 ツグミ1
3	月	17:30	35.1	泥流		48	2.4	5.1	7.1	45							—	雨・雪・霰
4	火	18:05	30.0	泥流		6	1.1	5.6	7.0	79							—	雨・雪 ヒヨドリ1 ツグミ1 コサギ1 ゴイサギ1
5	水	18:15	23.6	薄泥流		37	9.1	8.3	7.0	78							—	雨・雪 ヒヨドリ1
6	木	17:50	14.6				8.7	8.0	6.9	123							—	ヒヨドリ1 コサギ1 シジュウカラ1
7	金	17:50	11.1				6.7	8.1	6.9	165							—	★ ヒヨドリ1
8	土	18:05	22.4	良流		3	2.0	4.7	6.9	175							—	雨・雪 キジバト1
9	日	17:50	13.5			13	7.7	10.3	7.0	94							—	雨・雪 (仕掛け設置) カワウ1 キジバト1 アズマヒキガエル2
10	月	18:25	9.6				9.7	9.9	7.0	136							—	キジバト2 アズマヒキガエル2×2
11	火	17:55	7.8			1	9.7	10.4	7.0	152				2	1		—	ザリガニ子持ち カルガモ1 カワニナ1 アズマヒキガエル2×2+1産卵 アライグマ襲来
12	水	17:45	###	強泥流		36	12.3	12.6	7.0	240	1			1			—	ヒヨドリ2 ミミズ1 アズマヒキガエル2×2(産卵)
13	木	18:25	16.7			10	15.7	15.7	7.0	159				2			—	タモロコ1 ヒヨドリ2 アズマヒキガエル2×5+3(産卵)
14	金	18:10	15.6				13.3	13.6	7.0	196				5	6		—	(★) ツグミ1 アズマヒキガエル2 シジュウカラ2
15	土	18:00	19.3	良流		7	6.5	9.2	7.0	200				5			—	ツグミ1 シジュウカラ2
16	日	17:50	25.9	泥流		28	8.2	8.6	7.1	64							—	ムクドリ6
17	月	18:00	17.9			12	10.3	10.8	7.0	142				4	1		—	オナガ11 ムクドリ5 シジュウカラ1
18	火	18:00	16.4				10.7	6.6	7.0	132				2	1		—	タモロコ1 ヒヨドリ1 キジバト1 シジュウカラ1
19	水	17:55	20.2	薄泥流		23	7.8	9.0	7.0	72				4	1		—	雨少雪 ★ ヒヨドリ1 キジバト2
20	木	17:55	17.5				9.2	12.1	7.0	194				4			—	(★)
21	金	17:50	16.9				14.6	13.3	7.0	200				2			—	モンシロチョウ1 ツマグロヒヨウモン1
22	土	18:10	16.1				17.6	15.6	7.1	198							—	カワウ1 コサギ1 ヒヨドリ1 シジュウカラ2
23	日	18:05	15.2				17.3	17.5	7.0	200				2	1	1	—	アメンボ1 キジバト1 ヒヨドリ1 カワウ1
24	月	18:05	15.4				16.3	15.7	7.1	213					1		—	ダイサギ1
25	火	18:00	14.0				19.9	17.8	7.0	203				1			—	キジバト1 シジュウカラ2
26	水	18:00	14.0				20.1	19.2	7.1	197				2			—	アメンボ1 キジバト1 シジュウカラ1
27	木	18:10	13.4				20.2	19.2	7.0	185				2	1		—	ヨコエビ1 キジバト5 モンシロチョウ1 カナヘビ1
28	金	18:05	15.0			11	22.1	20.3	7.0	76				2			—	アオダイショウ1 アゲハチョウ1 ムクドリ7 カナヘビ2 アズマヒキガエル孵化多数 シジュウカラ2
29	土	17:55	20.4	泥流		20	5.1	10.7	7.0	70				4			—	タモロコ1 ムクドリ16 シジュウカラ1
30	日	18:05	13.5			2	10.9	14.6	7.0	143				3			—	タモロコ1 アズマヒキガエルおたまじゃくし1
31	月	18:00	13.0			0	7.1	10.3	7.0	194				2			—	ヒヨドリ1 メジロ2 シジュウカラ2
計			18.1	良2		257	11.4	11.8	7.0	149	1	0	0	49	3	12	—	タモロコ5 ヨコエビ1

特記

1月から48日の干上がりの後、3月3日に纏まった雨が降った。濁流が流れ出し岸辺の植物は息を吹き返し、ほっとしているように見えた。他方、川の中の生物は簡単には復活してこない。食物連鎖の底辺をになっているヌマエビは、1月初旬の17日間で872匹採集されていた。川の生態系が戻るのは何時になるだろうか。ミニミニ水族館が、繁殖期に入っているアライグマに3回も襲われ、全体の約半数の個体が失われた。異常気象により餌となる生物が不足しているためであろう。オリオン座は6日観察できたが、構成する星々がはっきりと見えたのは3日であった。10匹を超えるアズマヒキガエルが産卵にやってきた。

アズマヒキガエルオタマ1